

○ 既存住宅（分譲マンション及び共同住宅等 ※）の評価料金

（消費税込）

対象部位		A. 新築時の建設評価書等有る場合		B. 新築時の建設評価書等が無い場合	
		基本料金	性能項目評価料金	基本料金	性能項目評価料金
専用部		35,200 円／戸	温熱 17,600 円／戸 （温熱 5-1 のみ： 12,100 円／戸）	51,700 円 ／戸	温熱 26,400 円／戸 （温熱 5-1 のみ： 17,600 円／戸）
			高齢者 5,500 円／戸		高齢者 12,100 円／戸
			他一式 17,600 円／戸		他一式 35,200 円／戸
共用部 （M は総 戸数／ 棟）	M：50 戸以下	173,800 円 ／棟	86,900 円／棟	231,000 円 ／棟	121,000 円／棟
	M：50 戸超え	M×3,300 円 ／棟	M×1,650 円／棟	M×4,400 円 ／棟	M×2,200 円／棟

備考：1) 基本料金に含まれるものは、「基本事項」「現況検査」「設備に関する基本事項」の評価料金。

火災報知器の点検費は含まれない。

- 2) 専用部の性能項目評価料金の選択項目で、「他一式」とは「温熱」「高齢者配慮」以外の性能項目全てをさす。評価不要項目があっても 1 項目でも評価項目があれば、この料金が適用となる。
- 3) 評価のための必要性から、床下・小屋裏等への出入り等ための工事等が必要となった場合で、その依頼を受けたときは、その費用は別途となる。
- 4) 新築時に性能評価（設計・建設）を当社で受けている場合は、上表 A の評価料金から更に 20% 減額する。
- 5) 上表に関わらず、工業化住宅の低層アパート等で既存評価提出図書が整備されていて審査及び検査等が省力化できるとセンターが判断した場合、減額できる。（減額率上限 40%）
- 6) 液状化情報提供を希望する場合は、上表の当該設計・建設評価料金に 2,200 円を加算する。
- 7) 既存住宅性能評価において、遠距離、離島等の場合には出張費（交通費実費を含む）を請求することができるものとする。

※ 共同住宅等とは、他住戸のある共同住宅等をいう。（共同住宅、長屋、2 世帯住宅等）